

## 【第2号議案】

(資料20-2)

一般社団法人 日本インダストリアルイメージング協会  
定款改定の件

現 行 定 款	改 定 案	改定理由
第 2 章 会 員	第 2 章 会 員	
(入会)	(入会)	
<p>第10条 正会員又は賛助会員もしくは特別会員として本会に入会しようとする者は、理事会の定める規約に従い所定の書類をもって、または当該書面に記載すべき事項を電磁的方法により、入会の申込みをしなければならない。</p> <p>2 理事会は、入会を希望する法人もしくは個人で、第6条1項、第7条1項、第8条1項及び第9条に定める資格・要件を満たしていると認めるときは、その入会を承認することができる。入会を認められた法人もしくは個人は、別に定める入会金及び年会費を納付した日の属する暦月の翌月1日をもって正会員又は賛助会員もしくは特別会員たる地位を取得する。</p>	<p>第10条 (現行のとおり)</p> <p>2 (現行のとおり)</p>	
<p>3 (新設)</p>	<p>3 入会を認められた法人は、法人の代表者として本会に対してその権利を行使する1人の者（以下「会員代表者」という。）を定め、代表理事に届け出なければならない。会員代表者の代理人を定めた場合も同様に届け出るものとする。会員代表者及びその代理人を変更した場合は、速やかに変更届を提出しなければならない。</p>	<p>代理人を定めた場合も同様に届け出るものとする。 会員代表者及びその代理人を変更した場合は、速やかに変更届を提出しなければならない。 実状に合わせて3項を追加。代理人設定も追加。</p>

(除名)		(除名及び会員資格停止または喪失)		
第15条	本会の会員が、本会の名誉を毀損し、もしくは本会の目的に反するような行為をしたとき、又は会員としての義務に違反したときは、社員総会の決議によりその会員を除名することができる。	第15条	本会の会員が、本会の名誉を毀損し、もしくは本会の目的に反するような行為をしたとき、又は会員としての義務に違反したときは、社員総会の決議によりその会員除名することができる。 <u>また、本会の会員が、年会費を特別な理由なく滞納した場合、理事会は、理事会の決議により、その会員に対して会員資格を停止または喪失させることができる。</u>	年会費の滞納している会員への対応を設ける。
2	(条文省略)	2	(現行のとおり)	
3	(条文省略)	3	(現行のとおり)	
4	(新設)	4	本会の会員が、年会費の納付を1年滞納した場合には、その会員資格を停止するものとする。会員資格を停止した会員が滞納分と新年度分の年会費の双方を納めた場合には、その会員資格が復活するものとする。	年会費を1年滞納していた場合は「会員資格停止」とする。
	(新設)	5	会員資格を停止している会員が、年会費の納付を更に1年滞納した場合には、その会員資格を喪失するものとする。会員資格を喪失した後に、入会の申し込みがあった場合には、新規の入会の手続きにより入会するものとする。	会員資格停止している会員が年会費を1年滞納した場合は「会員資格喪失」とする。
	(新設)	6	第4項および第5項における滞納について、その理由が妥当であると理事会が判断した場合には、滞納として扱わないものとする。	特別な理由があれば滞納として扱わない規定を設ける。

## 第3章 社員総会

## 第3章 社員総会

(議事録)		(議事録)		
第21条	社員総会の議事については、議事録を作成し、これに議事の経過の要領及びその結果等を記載し、 <u>議長及び出席した理事全員</u> がこれに記名押印するものとする。	第21条	社員総会の議事については、議事録を作成し、これに議事の経過の要領及びその結果等を記載し、 <u>出席した代表理事</u> がこれに記名押印するものとする。	理事の事務作業を簡素化するため

## 第4章 理事会および理事

## 第4章 理事会および理事

(資格及び推薦)		(資格及び推薦)		
第23条	本会の理事は、本会の正会員の中から選任する。	第23条	(現行のとおり)	

2 <b>正会員</b> は、自薦を含め、理事の候補者1名を推薦することができる。かかる候補者は、正会員の取締役、本会の目的とする事業について経験と知見を有する相談役、顧問等の関係者、業務執行を担当する役職者または支配人、もしくはその他の使用人でなければならない。	<b>正会員の会員代表者は</b> 、自薦を含め、理事の候補者 1 名を推薦することができる。かかる候補者は、正会員の取締役、本会の目的とする事業について経験と知見を有する相談役、顧問等の関係者、業務執行を担当する役職者または支配人、もしくはその他の使用人でなければならない。	自薦の定義の厳格化
--	--	-----------

(代表理事及び副代表理事)	(代表理事及び副代表理事)	
第32条 本会には、代表理事 1 名を置き、 <b>理事の互選</b> によりこれを定める。	第32条 本会には、代表理事 1 名を置き、 <b>理事会の決議</b> によりこれを定める。	理事会を設置した場合の代表理事選出は理事会の決議によると法でなされているため
2 (条文省略)	2 (現行のとおり)	
3 理事のうち 3 名以内を副代表理事とする。副代表理事については、 <b>理事の互選</b> によりこれを定める。	3 理事のうち 3 名以内を副代表理事とする。副代表理事については、 <b>理事会の決議</b> によりこれを定める。	代表理事の場合と同様にするため
4 (条文省略)	4 (現行のとおり)	

## 第 5 章 監事

## 第 5 章 監事

(資格及び推薦)	(資格及び推薦)	
第34条 監事は、本会の正会員の中から選任する。但し、必要があり相当と認められるときは、1 名を限度として正会員以外の者から選任することを妨げない。なお、理事、各委員会の委員長及び事務局員(本会の使用人)は監事となることができない。	第34条 監事は、本会の正会員の中から選任する。但し、必要があり相当と認められるときは、1名を限度として <b>正会員の推薦を受けた</b> 正会員以外の者から選任することを妨げない。なお、理事、各委員会の委員長及び事務局員（本会の使用人）は監事となることができない。	資格の明確化
2 正会員は、自薦を含め、監事の候補者 1 名を推薦することができる。	2 正会員は、自薦を含め、監事の候補者 1 名を推薦することができる。 <b>正会員の中からの候補者は、正会員の取締役、相談役、顧問等の関係者、業務執行を担当する役職者または支配人、もしくははその他の使用人でなければならない。</b>	